

# 衆議院海賊行為への対処並びに国際テロリズムの防止及び 我が国の協力支援活動等に関する特別委員会ニュース

平成 23.8.23 第 177 回国会第 3 号

8 月 23 日（火）第 3 回の委員会が開かれました。

## 1 海賊行為への対処並びに国際テロリズムの防止及び我が国の協力支援活動等に関する件

・参考人から意見を聴取し、質疑を行いました。

（参考人）日本郵船株式会社代表取締役・専務経営委員	諸岡正道君
社団法人日本船主協会会長	芦田昭充君
社団法人日本船長協会会長	小島茂君
全日本海員組合組合長	藤澤洋二君
獨協大学外国語学部教授	竹田いさみ君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 長島一由君（民主）

- ・芦田参考人は、意見陳述において、護衛艦及び補給艦の追加派遣並びに日本船籍船舶への公的武装ガードの乗船について要望したが、必要な艦船の隻数並びに武装ガードの人数及びその装備について同参考人に伺いたい。
- ・竹田参考人は、中央公論 2010 年 8 月号に掲載されたレポートの中で、海賊が要求する身代金の額が高騰していると書いているが、身代金額の現状について、同参考人に伺いたい。
- ・マラッカ海峡周辺国で構築された海賊対処のための協力と同様の体制を、ソマリア周辺諸国間で構築することの可否について、藤澤参考人の見解を伺いたい。

### 森山浩行君（民主）

- ・ソマリア沖合及びアラビア海の高齢行為を防止するため、国際海運集会など海運に関連の深い国際団体により作成された「ベストマネージメントプラクティス」において、海賊に襲撃された場合の有効な対処方法として推奨されている「船内避難所」は、具体的にどのように使用しているのか、小島参考人に伺いたい。
- ・一般的に銃器の取扱いに不慣れな日本人を武装ガードとして乗船させることは、海賊に対する抑止力に成り得ると考えているのか、小島参考人、藤澤参考人、竹田参考人及び芦田参考人の見解を伺いたい。

### 中谷元君（自民）

- ・ソマリアの高齢による貨物船「IZUMI」の拉致事件について、襲撃された時の状況及びその後「IZUMI」

が海賊の母船として使用された際の乗組員の状況について、諸岡参考人に伺いたい。

- ・ソマリアの高齢とアル・シャバブ等のテロ組織の結びつきが指摘されているが、ソマリア沖等で海賊とテロ組織を区別することの可否について、小島参考人の見解を伺いたい。
- ・ロケットランチャー等を所持するソマリアの高齢に対処するため乗船する公的武装ガードは、海上保安官で足りると考えているのか、藤澤参考人の見解を伺いたい。

### 赤松正雄君（公明）

- ・短期的、中期的及び長期的に、それぞれどのような条件が整えば、ソマリア沖・アデン湾に派遣されている海上自衛隊が撤収できると考えているのか、竹田参考人の見解を伺いたい。
- ・「ベストマネージメントプラクティス」の実施は徹底されているのか、また、これを実施するに当たっての問題点等はあるのか、芦田参考人に伺いたい。
- ・ソマリアの高齢に対処するため、我が国の民間人が武装して乗船することは難しいと思うが、我が国船舶関係会社に対し、外国の民間軍事会社からの売り込み等はあるのか、芦田参考人に伺いたい。

### 赤嶺政賢君（共産）

- ・今後、ソマリアの高齢を根絶するために必要なソマリア本土における産業の振興の具体的内容について、竹田参考人に伺いたい。
- ・ソマリアの安定のためには、ソマリアへの武器禁輸の実効性を高めることが必要であるが、そのためにはどのよ

うな方策が有効であると考えているのか、竹田参考人に伺いたい。

- ・ソマリアの海賊に対処するため、武装ガードを乗船させることは、かえって海賊の攻撃をエスカレートさせるのではないかと懸念するが、藤澤参考人の見解を伺いたい。

### **服部良一君（社民）**

- ・各国が軍隊をソマリア沖・アデン湾に派遣したにもかかわらず、なぜソマリア周辺海域において海賊事件は増加しているのか、芦田参考人の見解を伺いたい。
- ・マラッカ海峡の海賊対策で成功した事例を生かし、長期的には現地の沿岸警備隊の能力を向上させる協力を行うべきと考えるが、竹田参考人の見解を伺いたい。
- ・海賊多発地域がインド洋へと広がっている現状において、アデン湾を回避し喜望峰回りに航行ルートを変更することのメリットとデメリットについて、諸岡参考人の見解を伺いたい。

### **山内康一君（みんな）**

- ・海上保安庁が遠洋航海のできる巡視船「しきしま」を有していることを踏まえ、ソマリア沖・アデン湾における海賊対処の実施は、海上保安庁に比重を移していくべきと考えるが、今後の海上自衛隊と海上保安庁の連携や海上保安庁に比重を移していくことについての竹田参考人の見解を伺いたい。
- ・海賊に対処するために武装した民間人を日本船籍船舶に乗船させることが可能となった場合、我が国に武装ガードができる民間会社をつくる必要があると考えているのか、芦田参考人の見解を伺いたい。
- ・ソマリアの海賊に対処するため、我が国主導による効果的かつ我が国のプレゼンスが示せる国際的枠組を構築することは可能か、竹田参考人の見解を伺いたい。